**２０２３　校長室だより　７月号**

「笑顔いっぱい　学びいっぱい　みんなの学校坂戸小」

|  |
| --- |
| 「場を清める」ことのできる子供を育てる  ・心づかい、気配りができるようになる。→思いやり  ・視野が広がる。いろいろなことに気づくことができるようになる。→好奇心  ・自分だけでなく相手意識を持つようになる。→奉仕の心の醸成  ・きれいにするための創意工夫をすることができる。→思考力  ・自発的な行動をしやすい場である→自己有用感  ・公衆道徳が身につく  ・目に見える成果が得られる。→達成感  ・一人でもできる。複数でもできる。→協力  場を清めることのできる人は、場を汚さない努力ができる。例えば、公共の場にゴミをポイ捨てする人にはならない。なぜなら、それを片付ける人の気持ちがわかるから。学校教育で清掃活動をさせている日本は、だから町中がきれいなのだろう。諸外国のように、学校教育で清掃活動させていないから町中にゴミが平気で捨てられ、それを防ぐために罰金を科さずにはいられない状況があるのかもしれない。  教室の中で、どの子が「場を清める」ことができるのか、観察してみましょう。丁寧に掃き清めたり拭き清めたりしている子がいるはずです。物をどかして掃ける子は何人いますか？四角い場所を丸く拭いてはいませんか？掃除の後に、きれいになったと満足している子は何人いますか？ |

＜職員会議・企画委員会＞

　「職員会議」は，学校運営が円滑に行われるように，校長が，所属職員の意見を聞いたり，校長の運営方針を周知させたり，職員相互の事務連絡を図るものであり，意思決定は，校長自らの権限と責任において行う，つまり，校長が職務遂行するに当たって，それを補助する機関として位置づけられるものです。

学校教育法第28条第３項，「校長は，校務をつかさどり，所属職員を監督する」と規定

職員会議は最高議決機関ではない。

＜夏休み　職員作業＞

　　・トイレ清掃・・・掃除後を写真に撮って、手本を掲示する。

　　・学年教材室の整理・・・ちょっとした面談ができるように断捨離と片付け

＜通知表・個人面談＞　１学期の様子を伝えることが目的

　　・所見なし・・・学習面　成績表を用いて数値を見せながら話す。

　　　　　　　　　　　　　　手立てについても助言をする。

　　　　　　　　　　生活面　友人関係　当番・係り活動の様子

　　　　　　　　　　　　　　夏休みの生活面での助言

　　　　　　　　　　伸びたところ

＜夏休みの個人作業＞

　　・データの整理　　・保健関係書類の完成　　・指導案の作成　　・２学期の教材研究

　　・運動会の準備

＜クラスルームの使用方法＞

　　・子供のためのクラスルーム。サービス過多にならない。

・注意点・・・公平に

＜今後の学校行事２学期　方針＞

　　・運動会・・・半日開催　種目は増やす。保護者自由参観。レジャーシート使用不可

　　・招待給食・・１５０周年行事　地域の方を招いて実施（みどり会）

　　・連合運動会・半日開催　５，６年参加。　坂戸小会場

　　・市内音楽会・半日開催　４年出場

　　・西部南地区音楽会・・・６年生１クラスのみ出場　狭山市民会館

　　・持久走大会・１１月授業参観時に実施　３校時・・・懇談会なし→講演会

　　　　　　　　　雨天延期・・・授業参観に振替

　　・１５０周年記念式典・・・・坂戸文化会館　全員参加　来賓招待　内容検討

＜職員関係＞